

図書館だより

LIBRARY INFORMATION
ゆっくり本を楽しむ

今月のおススメ

「身近な四季の花がよくわかる便利帳」

山田幸子 監修

「見わけがすぐつく野鳥図鑑」

小宮輝之 監修

3月 図書館カレンダー

2022年		March				
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

寒い日々の中にも、あちらこちらに春の訪れが感じられ、ようやく春めいてくる時期になりました。もうしばらくしたら、「ホーホケキョ」とかすみがうら市の鳥の「ウグイス」が鳴き始める季節になり、雪ふれあいの里公園や歩崎森林公園などでは、季節の訪れや野鳥を楽しむことができます。

今月は、四季の花の本と野鳥図鑑を紹介します。本を片手に市内の公園などを散策してみたいかたがでしょうか。

「身近な四季の花がよくわかる便利帳」

いつも歩いている散歩道や公園、庭で見かける花から花屋さんや並ぶ花まで、188種類の名前や特徴がコンパクトにまとめられています。名前の由来や花言葉、誕生花など、知っていると楽しい情報をはじめ、開花期や流通期、花色のバリエーション、宿根草と一年草の区別、草丈などの実用的な情報も充実しているため、オールシーズンの花に詳しくなります。写真もきれいで大きいので見やすい一冊になっています。



主婦の友社

「見わけがすぐつく野鳥図鑑」

日本で見られる野鳥 300種類が生息地ごとに観察のポイントや見わけ方(鳴き方や体、行動の特徴)などが写真と共に紹介されています。日本人にとっても身近な鳥「スズメ」や黒くても白くても「クロサギ」など、鳥ごとの見出しがおもしろく、一コラムでは興味深い生態や豆知識、見わけ方のポイントなどが紹介されています。また、本の大きさも18cmと小さいため持ち歩きにも便利です。



成美堂出版

■休館日：月曜日(祝の場合は翌日)、図書整理日

◎お話し会：3月12日 日 午前10時30分から

【お知らせ】

◎お話し会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合があります。

図書館ホームページでは、利用案内や図書検索など図書館の情報を掲載しています▶

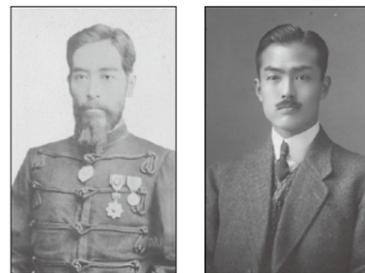


☎ 図書館 ☎ 029-897-0647

歴史

にふれる

明治時代の医学者「古宇田親子」②



▲古宇田信近(左)と古宇田倅太郎(右)

■感染症への挑戦 古宇田倅太郎

1月号に引き続き、本市を代表する明治時代の医学者「古宇田親子」を紹介します。

古宇田倅太郎は、日清講和談判の際に狙撃された清国の大臣・李鴻章の怪我を治療した軍医・古宇田信近の長男として明治16年(1883年)3月に生まれました。旧制水戸中学校で5年間学び、現在の県立水戸第一高等学校を経て明治41年(1908年)に東京帝国大学医科大学を卒業しました。そして、北里柴三郎の伝染病研究所にて2年間細菌学を学びました。

その後、倅太郎は東京の銀座で古宇田病院を開業し、皮膚科・泌尿器科の診療に従事した後、南米ブラジルに皮膚病の研究のため留学しました。倅太郎

は、日本からブラジルへの移民者が皮膚病で悩んでいることを耳にし、熱帯地域の感染症を研究しようと決意したのです。研究の成果を東大に提出し、大正13年(1924年)には、医学博士の学位を受領しています。一方で、日本性病予防協会の梅毒反応などの血清検査を行うなど、性感染症の研究にも勤めました。

倅太郎の死後、銀座の古宇田病院の敷地は、日本性病予防協会へ寄付され、同協会は現在、「公益財団法人性の健康医学財団」となって活動が継承されています。

歴史博物館では、令和3年度特別展「医聖二代古宇田信近・倅太郎」を3月21日 日 まで開催中です。また、記念講演会の実施、展示解説書と先人マンガシリーズ8も刊行しますので、展覧会の観覧と併せてお楽しみください。



▲東京銀座の古宇田病院

◎記念講演会：「医聖 古宇田信近」

日時：3月12日 日 / 午後1時30分～3時

講師：当館学芸員 大久保隆史

場所：歴史博物館研修施設(定員50人/要申込)

☎ 歴史博物館 ☎ 029-896-0017

一緒にスポーツやってみませんか？

今月のテーマ 「スポーツ広場」の紹介

総合型地域スポーツクラブに参加しませんか

地域住民によって運営され、さまざまなスポーツ体験などを実施しているクラブで、市内に2団体あります。

- ・なかよし ☎ 090-2417-8502(大和)
- ・エンジョイスports ☎ 090-2420-7846(高田)

なかよしクラブ「スポーツ広場」

体育館でスポーツなどにふれながらワイワイガヤガヤと楽しく過ごすことができる広場です。

明るく元気な歓声や音楽が流れる体育館では、子どもから高齢者まで、さらに海外から移住された方までたくさん集まります。全く経験したことがない種目への参加も大歓迎で、先輩参加者がやさしく教えてくれます。世代間の交流で、なかよしクラブの理念である「思いやりの心を育てるクラブづくり」も育まれ、楽しい広場になっています。



☎ スポーツ振興課 ☎ 029-898-9907

バドミントンは、コート2面では足りないくらい人気となり、ピンポンも大人気です。

ベーゴマ・竹馬・フラフープ・けん玉などの昔遊びは、大人と子どもが一緒になって楽しむ、居合道は武術であり、精神統一に最適です。

よさこいソーランはさまざまな曲の演舞を楽しく練習でき、軽音楽は懐メロなどのハミングできる曲を中心に練習しています。よさこい踊りや軽音楽で練習した演技や歌を、介護施設や小学校で披露して楽しんでもらう「ふれあいたい活動」も行っています。好評を受け、施設などからリピートの依頼が舞い込みます。

スポーツや趣味の活動をやってみたいが、今一步踏み出せなくて迷っている方は、見学に来てみませんか。一緒にやる勇気が生まれるかもしれません。お待ちしております。

スポーツ広場 毎週 日 午前9時～正午 第一常陸野公園 B&G 体育館

文芸ひろば

投稿作品

千代田俳句同好会 梅真白古稀過ぎてなほ好奇心 新雪を踏む音軽し投函す 千両も万両もあり広き庭 さきがけてまず紅梅の庭となり 侘助の苔も数多白き花	飯沼礼子 大西周 加藤貞江 神原清志 桜井愛子
紫陽花俳句会 初午やお札さずける紅袴 一人居の部屋に差し込む初明り 筑波嶺ハの字への字の雪解川 初雪や誰より早し新聞夫	飯田功 久保庭悦子 田能幸雄 福田宏通
出島短歌会(千代田中学校生徒の作品) その姿見えなくなるまで手を振ったいつの間にかあふれる涙 つかれたなまだ吹き続く強風に背中押されて進む自転車 木を切つて二階から見る風景は明るい空とさびしい気持ち 桜の葉風に舞い散りひらひらと地面が染まるピンクの色に 春の朝長く寝たい私の気持「ずっと夜なら」私の名案	佛木美柚 井坂紗彩 宮本麻里絵 坂野獅空 大山歩美
投稿作品 冬晴れにジャンボタクシー退治に耕起する新型トラクターで気分爽快 現世生く上りの坂と下り坂まさかの坂は思いも計れず 省りみず歌詠む我がの拙たなさを楽しみ待つと賀状嬉しき あけぼの湖の彼方の輝きて明け渡り来る新たな年よ 流行語り子供は親を選べない親ガチャと言ふ悲しい言葉 静かなる水面に遊ぶ鴨の群れ紅葉散りしく北山公園 サボテンに寒いねってストロップ点火 初時雨葉で面隠す花野菜 手鏡に写す寒紅白き類	齊藤勝広 近藤善康 石塚清 中島良平 横井正子 活野はつ子 深谷恵子 兼西清治 竹村啓子

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集します。3月3日 日 までに秘書広報課(〒315-8512 上土田461)へお願いします。
※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、「電話番号・漢字にはふりがな」の記載をお願いします。